



*River  
Trekking*



*Traditional  
Japanese  
style house*

# 湯来町におけるスポーツを通じた地域活性化



ADVENTURES IN  
"YUKI"  
HIROSHIMA

*Scenic Hiking*

NPO法人湯来観光地域づくり公社  
理事長 佐藤亮太

# 戸山地域・湯来地域活性化推進協議会

## ■エリアイメージ「sugusoco戸山・湯来」

- ・ すぐそこにあり、気軽に楽しめる場所であること
- ・ 多様な魅力により、自分なりの過ごし方がすぐに実現できること
- ・ coは、戸山地域と湯来地域、両地域と都市住民が「共に」活性化に取り組むこと

## ■基本方針

1. 癒空間 “温泉×スポーツ”の魅力づくり ～スポーツ王国広島の湯治場で癒やしを感じる場～
  - ・ アマチュアスポーツの合宿誘致
  - ・ クアハウス湯の山の機能の充実
  - ・ 空き家や公共施設の有効活用
  - ・ 地域資源を生かしたアウトドアアクティビティ（自然の中で行う活動）の充実
  - ・ トップアスリートによる湯治場としての活用
2. 異空間 “自然・文化×体験”の魅力づくり ～春・夏・秋・冬 非日常を味わう場～
3. 胃空間 “食×こだわり”の魅力づくり ～食のおいしさを実感できる場～
4. i空間 “魅力×情報発信” ～三つの「い」の魅力を効果的に情報発信する～

# NPO法人湯来観光地域づくり公社 事業概要

設立 2008年7月、理事：6名、スタッフ：12名



アドベンチャーツーリズムの開発



特産品事業（産直市、特産品開発）



湯来交流体験センター指定管理業務



アウトドア型研修施設の運営



温泉街再生事業（貸し切り露天風呂、カフェ&バー）



シェアハウス



地域限定旅行業

国土交通省主催  
温泉総選挙2021

水の里の旅コンテスト2020  
総務大臣賞、観光庁長官賞

最優秀賞、インバウンド特別賞  
W受賞（史上初）

# 佐藤亮太

- 愛知県岡崎市出身 37歳
- 2014年4月に湯来町移住
- 2018年より理事長就任
- 簡単な職歴  
福島ユナイテッドFC  
→田舎caféおそらゆき オーナー（至現在）  
→広島ゲストハウス縁 取締役（退任）→ 現職
- 受賞歴：第21回ひろしまベンチャー助成金育成賞金賞
- メディア：人生デザインU-29（NHK）  
日本のチカラ（テレ朝系列）等
- その他：広島県おもてなし向上ネットワーク 委員  
広島県地域福祉支援計画策定委員会 委員  
NPO法人Peace Culture Village 監事  
広島県観光連盟HYPPパートナー





新卒で福島ユナイテッドFC  
スポーツを通じたまちづくり

A photograph of two young men standing in a rice paddy field. They are both smiling and have their arms around each other's shoulders. The man on the left is wearing a black t-shirt and a patterned headband. The man on the right is wearing a light blue t-shirt, glasses, and a light blue headband. The field is filled with young rice plants in rows. In the background, there is a stone wall and several traditional Japanese houses with tiled roofs. The overall scene is peaceful and rural.

食べ物とエネルギーを自ら生み出せるチカラを

A scenic view of a snowy mountain village. The foreground shows a large, circular, semi-transparent white overlay containing text. The background features a valley filled with traditional wooden houses with snow-covered roofs. The surrounding mountains are covered in dense evergreen forests, also heavily laden with snow. The sky is a clear, bright blue with a few wispy clouds. In the distance, several power line towers are visible against the mountain peaks.

2014年  
湯来町上多田  
へ移住

# 湯来町の概要

## 2005年、広島市に合併

10,567人 (1955年)

7,802人 (2005年)

5,424人 (2022年)

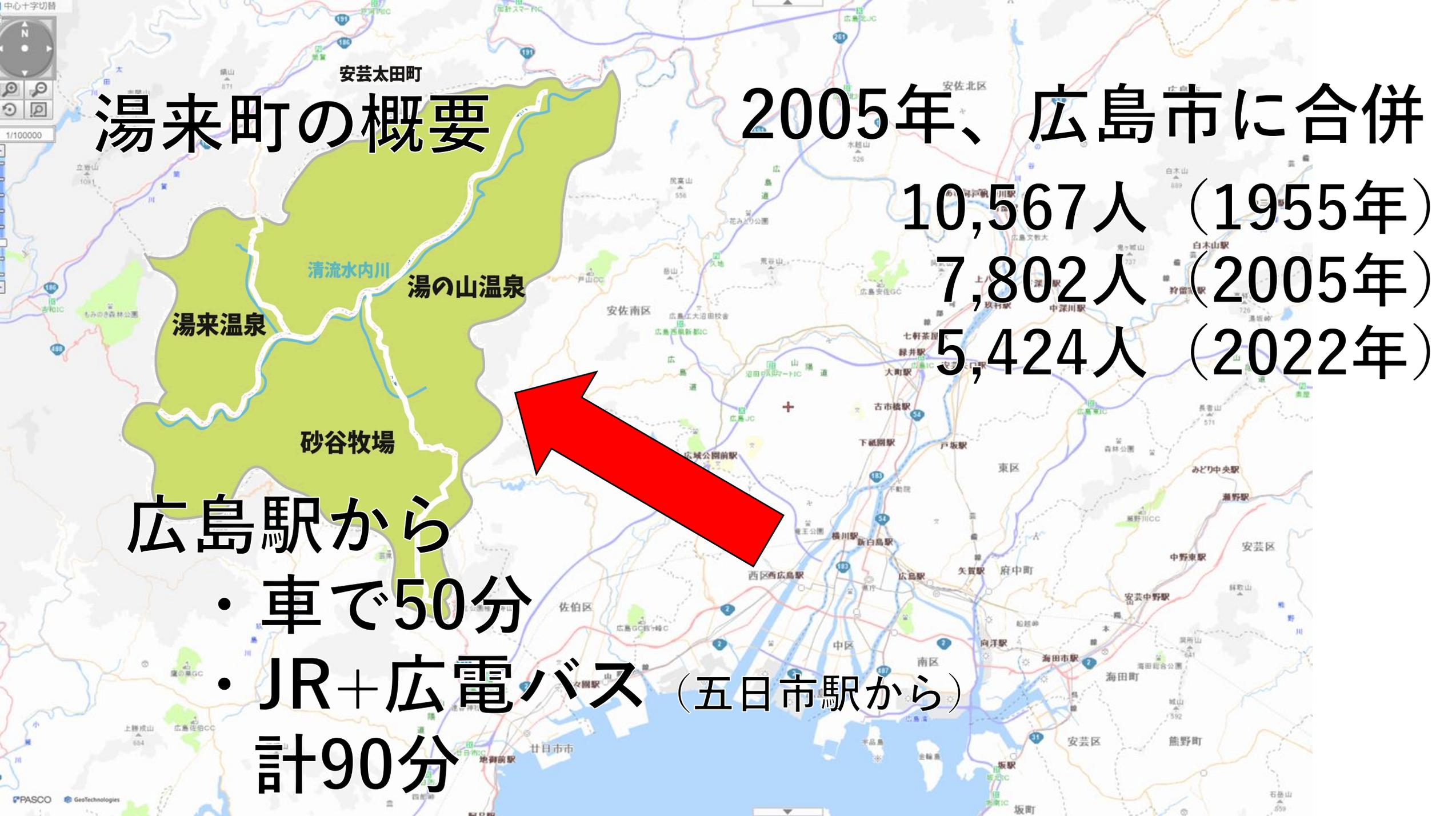
湯来温泉

湯の山温泉

砂谷牧場

### 広島駅から

- ・車で50分
  - ・JR+広電バス (五日市駅から)
- 計90分





**上多田集楽－人口100人未満、高齡化率9割？**

# カカシ の村



# NPO法人 湯来観光地域づくり公社

2018年4月 理事長引き継ぎ（事業承継）

担い手の少ない中山間地域において、  
既存の組織や事業を引き継ぐことの重要性



## 目指していること（対外的）

人生観が変わるまち、  
湯来町へ

ただの体験でなく、平和やSDGs等  
についての学び・気づきがあり、  
プログラムに参加したこと、  
湯来町に来たことが、  
人生のターニングポイントになる。  
そんなプログラム開発とまちづくり。

## 目指していること（対内的）

### 持続可能なまちづくり

- アクティビティを柱に雇用を創出。
- 子育て世代が住みたい！と思えるまちに。
- 次世代が育ち、人的・環境的・経済的に持続可能なまちへ。
- ここに暮らすことが誇りになるように
- 世界の、目的地へ



## 目指していること（対内的）

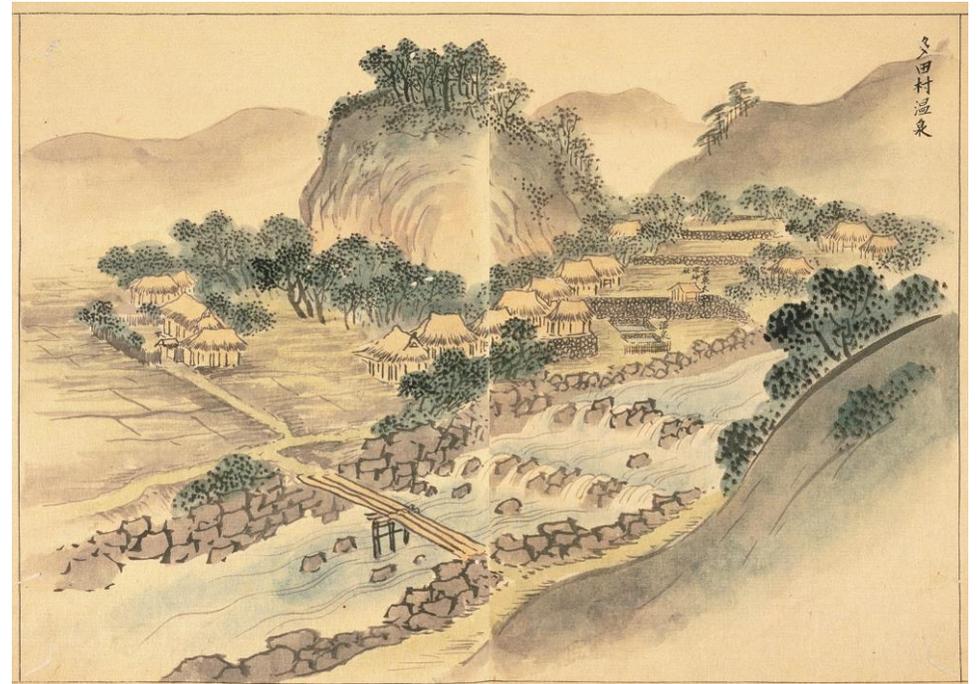
### 観光と暮らしの両立

- ガイドが必ずいることでオーバーツーリズムを抑制
- ガイドが、観光客と地域住民のパイプ役
- 観光客が来ることが喜ばれるように
- 地域住民も観光客との交流が楽しいように



# 湯来温泉

- 開湯は1500年前とされる。
- 慶長年間（1596年 - 1615年）には、芸陽唯一の温泉場として賑わった。
- 江戸期には、「多田村温泉」とも呼ばれた。
- 今の湯来温泉は、1950年に開発。広島の奥座敷として栄え、多いときには13軒もの旅館・民宿があった。
- 今では、湯来ロッジと河鹿荘2軒のみ



# 寂れゆく温泉街





みどり荘

かつては、  
スラムダングの合宿地にも…。

# 湯の山温泉

- 開湯は大同年間と伝える。
- 江戸時代、広島藩主の湯治場として栄える。
- 寛延元年(1748)には 湯治宿が37軒建つほどにぎわい。
- 藩絵師岡岷山が入湯し、「都志見往来日記」に当時の繁栄ぶりを記録する。
- 1974年「湯ノ山明神旧湯治場」が国の重要有形民俗文化財に指定  
(全国で223件だけ、温泉としては全国唯一)。
- 平成の最初には7~8軒の宿が残るも、今は森井旅館1軒のみ。



# 衰退の進む湯来町を 活性化させるため、 2008年設立。

- 2005年：湯来町と広島市が合併。  
市の方針：温泉だけのまちから、体験交流のまちへ  
広島市が事務局となり、  
広島市湯来ニューツーリズム推進実行委員会が発足。
- 国民宿舎湯来ロッジの建て替えに伴い、観光の拠点施設として、湯来交流体験センターの設立構想
- その準備として、市の助成も得ながらプログラム開発をスタート。トレッキング、カヤック、シャワークライミングなど、50プログラムを作った。
- 2008年：施設運営の受託を想定し、NPO法人化。
- 2018年：代表交代  
経営状態は良くなく、事業の刷新が必要



# 広島市民アンケート調査

- 2019年、中国経済連合会様にご支援いただき、アンケート調査
- 全体では、71.2%の人が湯来に行ったことがある。  
→昔行ったことがある。最近の湯来を知らない。
- 20代男性：全く知らない 18%
- 知っているが行ったことはない 23%
- 20代女性：全く知らない 9%
- 知っているが行ったことはない 38%

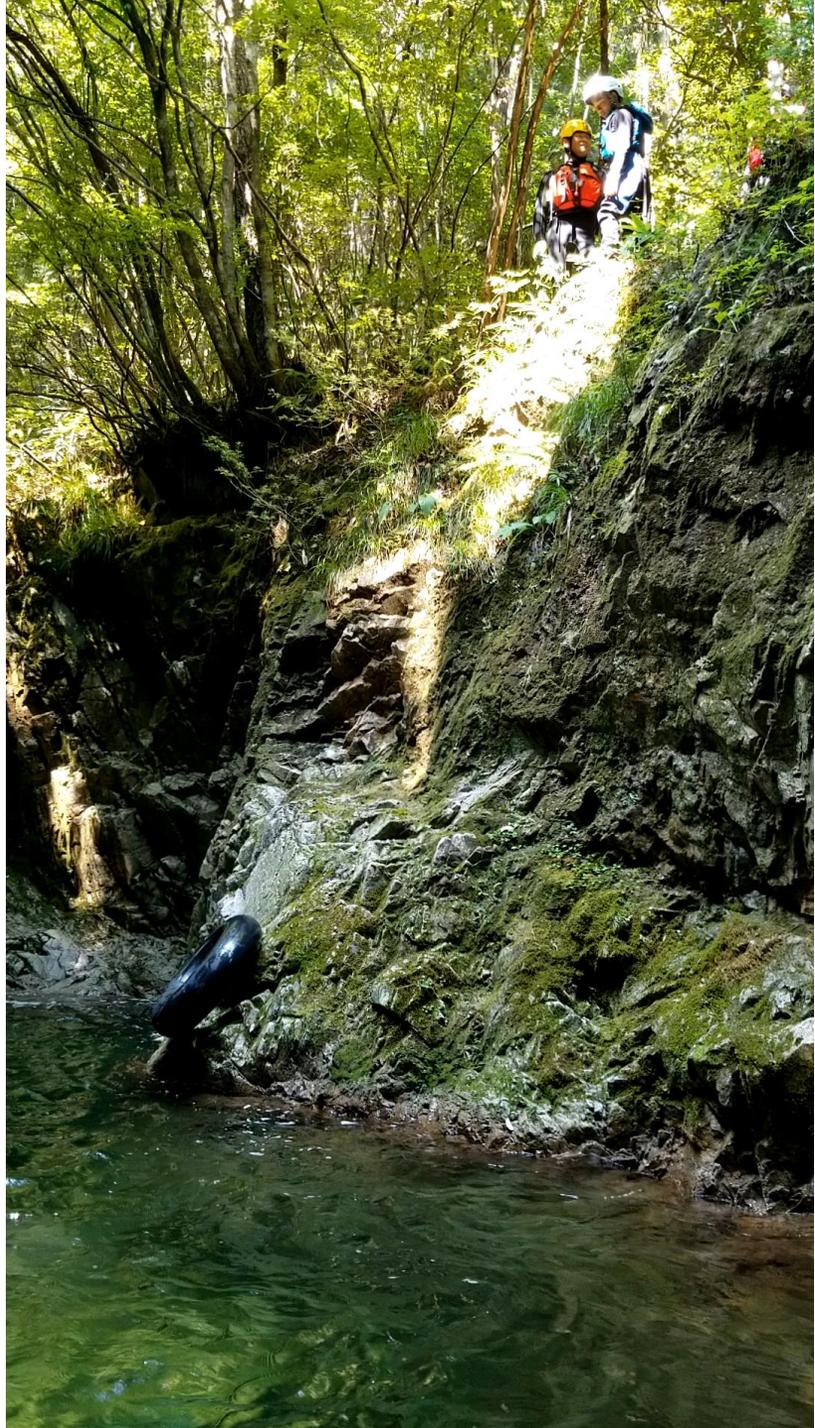


# シャワークライミング

川の中を上流に登る冒険プログラムを通じて、  
チームビルディングや環境、防災、平和、  
SDGsについて学ぶ。









# 体験→ 人生観が変わる体験

楽しいのは当たり前、どこにでもある

- ・ 自己変容
- ・ 仲間との一体感
- ・ 深い学び

をプログラムを通じて得られるか

人材育成の観点から、  
プログラム内容の見直し

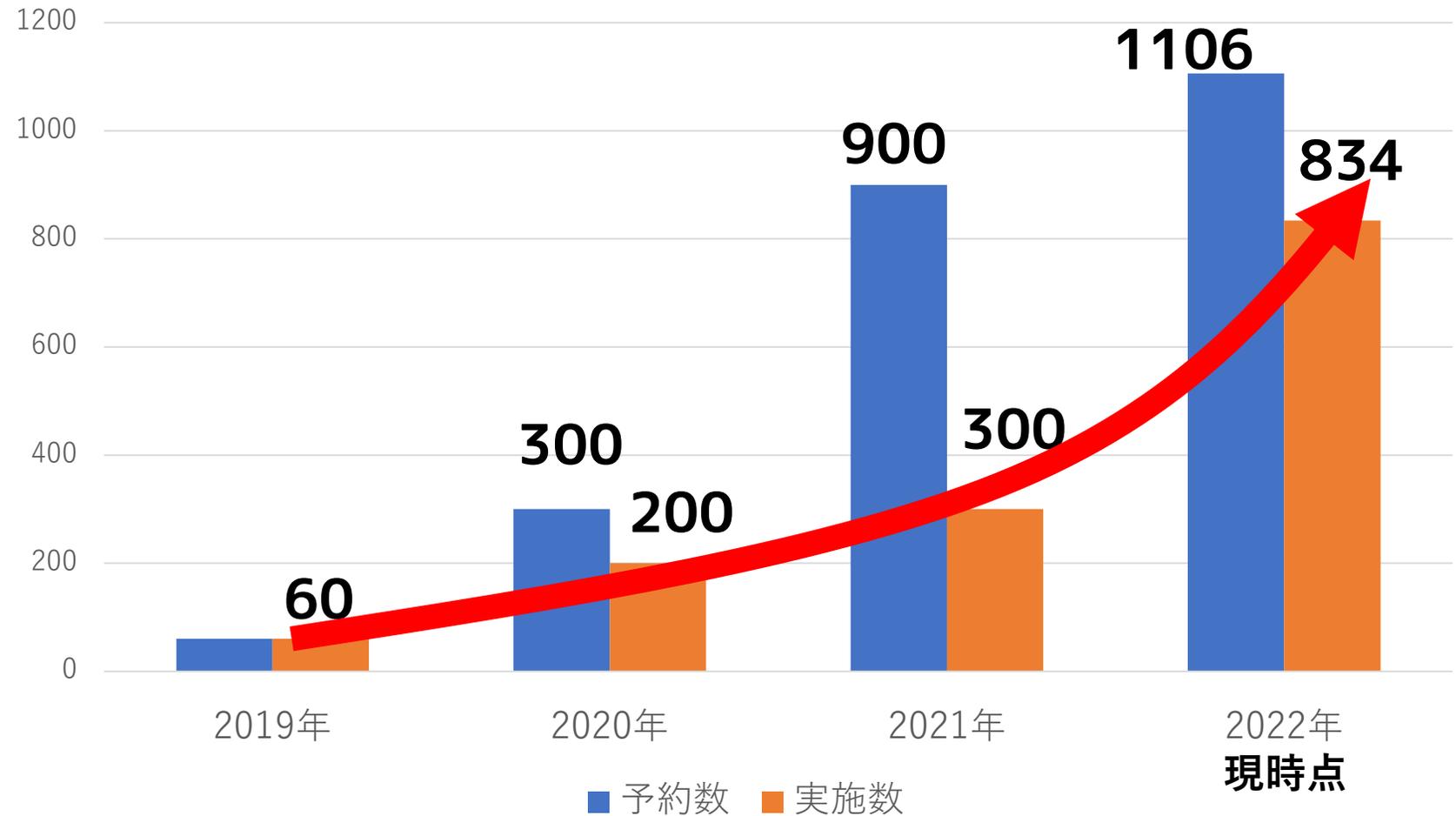
環境教育の要素も加える  
→環境保全への意識醸成



# 参加者推移



## シャワークライミング予約数と実施数



昨年はコロナと大雨によるキャンセルは痛手だが、  
確実に、アウトドアの街という認知は広まってきている。  
新たな雇用も創出できてきている。

# 一昨年のある体験談

コロナウィルスの影響で大好きな剣道の試合が今年度すべて中止になり  
目標を失い、自粛中からゲームばかりになり  
あまり外にも出たがらなくなっていた息子にどうにか自然に触れる事の喜びを感じて欲しくて  
実は子供に無断で申し込みをしました。

今回の体験の中で7メートルのジャンプでなかなか飛び降りられませんでした、  
これが飛べたら何かが変わると伝えたところ  
本人は勇気を出して挑戦することができました。  
その後、本当に驚いた事に家に帰ってから  
まず、もうゲームは飽きたと言い始め、何かつきものが取れたように、今までの反抗的な様子が無くなりました。  
そして思春期でいつもイライラしていたのが嘘のように無くなりました。  
嘘のような本当の話です。本当に何かが変わりました。

一時的なのかもしれませんが、突然反抗期が去りました笑

やはり自然と触れ合う事で何か生きる力のようなものを貰ったのでしょうか？  
1日ですごく成長する事ができたようです。

本人は癖になりそうと言っていて  
また夏に行きたいそうです。

A person wearing a black wetsuit, a white helmet, and an orange life vest is rappelling down a waterfall. The person's arms are raised in a 'V' shape. The background shows a lush green forest and the white water of the waterfall.

## 企業研修等への応用

- 企業のリーダー研修
- サンフレッチェ広島アカデミー
- 地元小中学校の授業として

その他のアクティビティ



## E-MTB

- ・ 林道をE-MTBで爆走
- ・ 10分登山で、大峯山山頂からの絶景



- ・ 雇用増につなげられる
- ・ 山や林道を整備する必要性を伝えられる

# 大峯山トレッキング

- ・ 広島市最高峰の大峯山。
- ・ 運が良ければ、九州まで見られることも！
- ・ 生態系、山・川・海の関係性を学びながら
- ・ 昔は宮島の修験者が？



- ・ 雇用増につなげられる
- ・ 山を整備する必要性を伝えられる



# 里山サイクリング

- ・ 2020年からe-bikeを導入。
- ・ レンタサイクルとサイクルガイドツアーを実施。



- ・ 車を持たない人の周遊が可能に
- ・ 町内の飲食店への経済波及効果
- ・ 観光客と地元住民の接点を作りやすく、地元住民の生きがいに



# テントサウナ

- ・ アウトドア型サウナ
- ・ 水風呂は川！
- ・ 20代の来訪が増えた



- ・ 若者が地域に関わるキッカケ
- ・ 企業連携の促進



# 今後に向けて



# プロスポーツ選手の湯治場

---

- 湯治効果の証明
- 理学療法士等との連携
- プロスポーツ選手が泊まりたいと思えるような宿

# アマチュアスポーツの合宿地

---

- 合宿用施設：ユカリス湯来
  - その他、旅館や古民家民泊も利用可能
- バスケットボール日本代表も使用した湯来体育館
  - バスケットボールとフットサル
- 野球場は2か所
- 人工芝のサッカーコートが必要

# 地域総合型スポーツクラブの設立

---

- スポーツを通じて地域住民の暮らしが豊かになる仕組みづくり
  - 子どものスポーツから、お年寄りの運動まで
  - 老若男女の交流が生まれる
- いいスポーツ環境があるから、移住が生まれる仕組み
- 立ち上げの人材確保として、地域おこし協力隊を活用したい